



敬愛



〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

「感謝」の気持ち

校長 持田 晃

今年度は、創立60周年の記念すべき年です。10月2日に、記念式典を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止により、式典は中止となりました。それでも、この予定の日には航空写真を撮影しました。

それまでの経過は、本校の関係の皆様のご協力を得て、限りある日程の中で「学校のため、生徒のために」と、全面的にご支援をいただいています。まさに、地域があつての府中第三中学校であります。

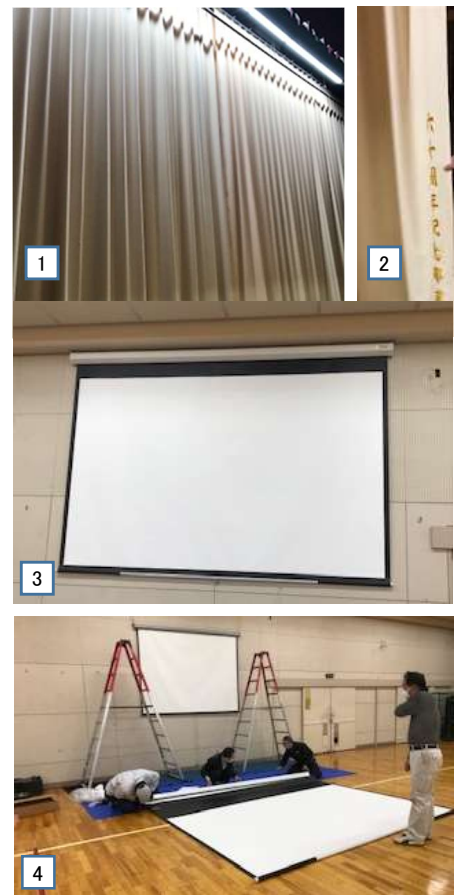
実行委員会、同窓会、顧問会、PTAから学校への寄贈品をいただいています。体育室の舞台バック幕(写真1)、そして武道場の大型スクリーン(写真3)をいただきました。体育室の舞台バック幕は、体育館設置の時からあるものでいたみや汚れがひどくなっていました。幕袖には「六十周年記念事業」(写真2)と刺繍が施されています。3年生の卒業式では、映えることと思います。

また、武道場のスクリーンもだいぶいたんでおり、大きさもこれまでの100インチから150インチになり、学年集会等では重宝することに間違いありません。このスクリーンの設置には

(写真4)、実行委員会の有志の方にお集まりいただき、設置していただきました。本当に感謝です。記念誌と記念品は、3月にお配りします。府中第三中学校は、このような歩みがあつて、60年という年月を重ねてきたことを改

めて感じるすることができます。これも、人とのつながりの歴史があつてからこそ為せることだと思います。

これまでの卒業生15,009人のつながりです。感謝です。



今回の花



チューリップ、スイートピー、
スターチス、桜

がんばれ3年生!

あさって、21日(日)は、都立高校第一次募集・分割前期募集の試験日となります。日曜日になりますが、受検するすべての3年生にエールを送ります。「平常心」を忘れずに!



第1学年 職業学習

職業についての学習は、キャリア教育の一環として第1学年から計画的に実施しています。第1学年では、様々な職業に就いていらっしゃる方をゲストティーチャーとしてお招きし、「働くことの楽しさやたいへんさ」また、「やりがい」などをお話ししていただきました。

今回は、6名の方に来ていただき、生徒一人、お二人の方からお話を聞くことができました。また、お話を聞いているだけではなく、「大事だと言っていること」「事実として紹介していること」「疑問や興味をもったこと」を記録しながら、「感じたこと、考えたこと、気付いたこと」として、個人でのまとめをします。

ここでは、学習の様子と生徒の職業講話での「感想」を一部ですが、紹介いたします。

①大事だと言っていること ②事実として紹介していること ③疑問や興味、気付いたこと ④感想

カメラマン

高橋 秀巳さん



- ①一瞬の撮れた瞬間が気持ちいい。
- ②ドキュメンタリーもいつシャッターチャンスがくるか、想像する。
- ③カメラを撮るときに、誰もがかんがえないようなことや、想像で迫力がこんなに違うんだと気付きました。
- ④どの職業に就いても、人との関わり（コミュニケーション、チームワーク）がカギとなるとわかりました。自分たちの一つ一つの行動にありがたみをもって、明日もがんばりたい。

ツアーコンダクター

宮崎 潤さん



- ①笑顔がやりがい。「出会い」「感動」を創る仕事。
- ②電車や宿、食べ物の手配をする。オリンピック・スポーツイベントの手伝い。
- ③お客さんのために、良い場所や宿で出す食事などを考えていると知り、とても心が温かくなった。そんな中でも予約が取れなかったりもする。
- ④働く人の話を聞いていると、「お客さんのため、使ってくれる人のため」と言っていました。人のためを思って仕事をし、その人に喜んでもらえるその瞬間は本当に幸せなんだと思います。

船長

中田 治さん



- ①外国との交流が多い。
- ②美しい絶景や食べ物を楽しむことができる。その一方、自然の怖さがある。
- ③船長は、命にかかわる大変で辛い仕事だと思っていたが、外国の人々との交流、絶景、食べ物など楽しむことができることを知った。
- ④今日、二つの職業のお話を聞き、共通点があることが分かった。それは、自分のためと、社会のために働いているということ。私も様々な人のために、頑張っていきたいと思った。

建築

原 雅昭さん



- ①興味のあるものに夢中になる。「明日やろう」というものを今日やる。基礎の習得は頑張る。
- ②協調性、積極性が必要。細かい作業など女性が活躍する場が増えている。
- ③仕事に就き、働く時に大切なことは、情熱など自分の気持ちであること。
- ④自分が何気なく過ごしている今も、たくさんの人がたくさんの人のために働いていて、働くことの大切さを知れた。私も大人になったら、成り立たせる側になるのが楽しみになった。

自衛隊

中野 智文さん



- ①国の防衛、国際平和協力、災害派遣等
- ②派遣が多い、どこに行くか分からない。女性自衛官が増えている。
- ③自衛隊は、どんな仕事もできることに驚いた。自衛隊はどの種類の仕事でも、一番は国を守る事。
- ④大人になったら、仕事が大変で難しそうというイメージが強かったが、楽しんでた。今回聞いた職業は、二つとも人のためにしている職業だった。このような人がいるから暮らしていけるのだと改めて思った。

新聞記者

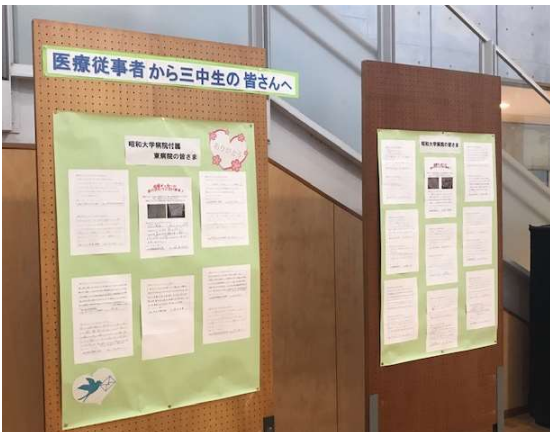
高木 真也さん



- ①書かなければ誰も知ることができない。掘り起こさなければならない。
- ②人に話を聞き、記事にする。毎日が出会い。
- ③新聞は文字が多く並んでいる少し複雑なものだと思っていた。しかし、お話を聞き、「新聞は一種の教材」という言葉が印象に残った。
- ④私にとっての身近な職業にも色々な人のやりがいがあり、私たちの日々の生活もそのような方々の思いがあるからこそ成り立っているのだと改めて感じる事ができた。

「医療従事者の方々への感謝の手紙」のお礼が来ました。

前号で紹介した「医療従事者の方々への感謝の手紙」のお礼が二つの病院から届きました。ここでは、病院長からのお礼を掲載しますが、届いたお礼は交流ホールに展示しています。



皆様からの心温まるメッセージをありがとうございます。職員も皆様から頂いた一人一人の言葉から元気をもらい励まされています。まだまだ終わりは見えませんが、国民の皆様が一人でも多く健康に過ごすことができるように頑張っていきたいと思っております。この度は、ありがとうございました。
昭和大学病院 病院長

沢山の素晴らしい応援のお手紙をありがとうございます。君たちの声を心にこれからも病める方や健康を害した患者さんの少しでも役に立てる様にならなりたいと思っております。本当にありがとうございます。昭和大学病院附属東病院 病院長

私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO31

「本番に強いんだな」

教諭 氏名 馬場 裕大

私は中学校三年間、野球のクラブチームに所属していました。そのチームには入団当時77歳の監督がいました。監督は都立高校を率いて甲子園に出場したことがある名将です。二年生まではAチーム（一軍）の練習に参加できることがほとんどなく、監督は私の名前すら知らなかったと思います。しかし、三年生になり、Aチームの練習に参加できるようになった私は監督に直接指導をしていただく機会が増えました。そして、もうすぐ80歳になるということにも関わらず、様々な技術を身振り手振りを交えて熱心に教えてくださいました。

三年時のとある試合。監督は私にヒットエンドラン（走者が走ると同時に打者が打つこと）のサインを出しました。監督に教えていただいた技術が求められる場面です。サインに頷き、ボールを待ちます。そして、左投手から投げられた球をしっかり打ち返しました。打球は二塁手の頭上を越え、ヒットになり、チャンスを広げることができました。そこから打線がつながり、大量得点。試合にも勝ちました。

試合後、監督は笑顔で「練習でもあんなにいい打球は見たことないな。本番に強いんだな。」と声をかけてくださいました。初めて監督に認めてもらえたような気がして、10年近く経った今でもあの時の監督の笑顔は忘れられません。

監督は数年前に亡くなりました。葬儀には当時のチームメイトや先輩・後輩など、ものすごく多くの監督の教え子たちが参列していました。きっと、監督は私のことなど記憶にないと思います。ですが、私のように監督の教えや言葉にありがたみや喜びを感じた人は数えきれないほどいるはずです。今日、私も監督のように多くの人に慕われ、人の心を動かせるような人間になりたいと思っています。それが監督への一番の恩返しになると思うからです。



2年生 家庭科の製作品を展示しています。



2年生が家庭科で制作したスウェーデン刺繍による作品「マスク&ティッシュケース」を展示しています。

どの作品も丁寧に刺繍がされていて、とても素晴らしい出来になっています。

コロナの影響もあり、マスク入れは、重宝しますね。

お知らせ

数学科の藤中樹音 教諭は、病気によりしばらくお休みをいたします。このことにより、1年生数学の一部の授業では、少人数ではなく、単学級で行うこととなります。ご理解の程、よろしくお願いいたします。